

## 《成果の内容・特徴》

1)「ゆめちから」は、秋まきで硬質のパン用品種育成を目標に、「札系 159 号」と「KS831957」との F1 を母とし、「月系 9509(後のキタノカオリ)」を父とした交配後代 から育成されました。

2)「ゆめちから」の特性を北海道の主力品種「ホクシン」と比較して以下に示します。

- 1 出穂期は同程度で、成熟期は 2 日遅いです
- 2 稈長はやや短く、穂長はやや長いです
- 3 収量性はほぼ同程度です
- 4 コムギ縞萎縮病抵抗性は優れます
- 5 60% 粉の粗蛋白質含量は高くファリノグラムの吸水率・バロリーメーターバリュウは高く、ミキソグラムの生地形成時間は長く、生地の物性は強く、小麦粉は超強力です

3) 中力小麦粉とブレンドすることにより優れた製パン適性を示します。

4) 原粒粗蛋白質含量が高く、醤油原料用としても利用できます。

表 1 生育特性(育成地 平成 17～19 年度)

品種名	出穂期 (月日)	成熟期 (月日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/m <sup>2</sup> )	子実重 (kg/a)	同左比 (%)	容積重 (g/l)	千粒重 (g)	外観品質
ゆめちから	6.10	7.30	85	9.8	972	83.4	108	838	41.8	中上
ホクシン	6.10	7.28	92	9.1	1,014	77.2	100	827	38.0	中上
キタノカオリ	6.15	8.02	87	10.3	926	88.4	114	849	42.4	中上

表 2 生育特性(育成地、特性検定場所 平成 17～19 年度)

品種名	病害抵抗性				穂発芽性	耐雪性	耐倒伏性
	コムギ縞萎縮病	赤さび病	赤かび病	うどんこ病			
ゆめちから	強	強	中	やや強	中	中	強
ホクシン	弱	やや弱	やや弱	やや強	中	やや強	強
キタノカオリ	弱	かなり強	中	強	中	やや強	強

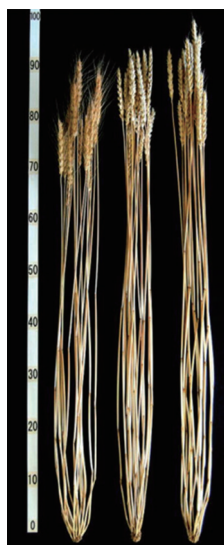


写真 1 「ゆめちから」の草姿  
左「ゆめちから」中「ホクシン」右「キタノカオリ」

写真 2 「ゆめちから」の穂および粒  
左「ゆめちから」中「ホクシン」右「キタノカオリ」

